



## <生き生きと自信に満ちた様々な笑顔に感動して>

新型コロナ感染の大きな出来事から脱出できるか、と思いきや2024年もあと少しの11月です。今年もロシアのウクライナ攻撃、イスラエル・ガザ戦争などの悲惨な戦争が続き、アメリカでも日本でも政治の不安定、闇バイトや詐欺事件と誰もが暗いニュースの連続に心を痛めています。

そんな中で、フィギアスケートNHK杯SPで坂本花織の優勝、鍵山優真も大会連覇は、さわやかで晴れやかで感動的でした。

MLBでの大谷翔平のシーズンを通しての大活躍には、こころが癒されました。続いて佐々木朗希も米移籍をするというニュースも驚きでした。一年の内半分近くが寒さに覆われる岩手、まして震災で苦勞に耐え控えめな性格のあの佐々木が「一度しかない野球人生にかけたい」と決意したことは感動でした。(岩手びいきでゴメンナサイ!)



2025年まであと少し、平和で希望の未来へ繋がるニュースを願ってやみません。

また、久しくご無沙汰していますが、精神障がい者の皆さんが働く作業所の上部団体である「きょうされん」全国大会が9日に滋賀県で開催されたニュースを見て、「病氣や障害を抱えても人間らしく生きたい」を、テーマに障害者本人と家族、支援する人も協力して「平和を守り社会保障の充実をめざそう」と確認したことにも感動しました。

さて、私たちたんぽぽも、医療・介護の仕事を通して、ご利用者様お一人お一人のご健康と暮らし、そしてその人らしく生き生きと過ごして頂きたく、今まで以上に相談をさせて頂き、必要な支援と自立のお手伝いをしていきたいと考えています。そのために、私共も学びあい、チームケアで仕事ができるようにと、検討しております。そしてそのことが働く私共の生きがいにもつながることと信じての事です。

## <訪問看護の新管理者・山本英子をご紹介します>

多摩たんぽぽ訪問看護ステーションの新しい管理者を紹介します。

覚えておられる方もおいででしょうが、山本は3年前までたんぽぽで6年間働いて、大変な時期を私と共に開拓してくれた、言わば同志の信頼が高い仲間です。裏面のご挨拶を是非ご覧ください。

千葉は、かんたきの管理者をしつつ、訪問看護にも関わりながら、他の管理者及びスタッフと共に運営して参ります。どうぞよろしくお願ひ致します。

## <あなたの秋は〇〇でしょうか?>



かんたきでは、20日に調布飛行場に弁当持参で紅葉狩りに繰り出します。

出来れば全員をお連れしたく(スタッフ入れて全部で30名)検討中です。かんたきの皆さんの秋は、食欲と文化と交流の秋かしら?スタッフは学びの秋といきます!!

## <日曜カフェのお知らせ>

11月は17日(日)12:00~14:00です。今回は焼き肉定食とします。会費は1,000円です。

参加は、担当迄お問い合わせ下さい。石村先生の医療の小断と大塚さんの音楽、コーヒーもご提供します。

2024年11月15日

有限会社多摩たんぽぽ介護サービスセンター 取締役 千葉信子